

2023年度 システム理工学部科目等履修生 受入可能授業科目一覧表

*出願前にWEBシラバス(2022年度版)を必ず参照してください

学科	科目名	配当			人数	担当教員	備考
		前期	後期	通年			
総合	社会ニーズ調査法	○			3名	中井・小山・武藤	
	社会ニーズ分析		○		3名	中井・武藤	
	からだの仕組みと運動	○			3名	塩谷 彦人	
	身体運動のメカニズム		○		3名	景行 崇文	
	健康科学論A	○			3名	未定	
	健康科学論B		○		3名	木村 新	
	先端技術とビジネス	○			若干名	田中 秀穂	
	知的財産入門		○		若干名	田中 秀穂	
語学	理工系英語プレゼンテーション	○	○		若干名	吉村 建二郎	TOEICスコアで450点以上または同等の英語力をもつこと、履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	韓国語(朝鮮語)Ⅰ	○	○		若干名	朴容琳	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	韓国語(朝鮮語)ⅠⅠ		○		若干名	朴容琳	「韓国語(朝鮮語)Ⅰ」を履修済みであることが条件。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
	中国語Ⅰ	○	○		若干名	呉守鋼・劉笑梅	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	中国語ⅠⅠ		○		若干名	呉守鋼・劉笑梅	「中国語Ⅰ」を履修済みであることが条件。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
	スペイン語Ⅰ	○	○		若干名	ジエン フェルナド	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	スペイン語Ⅱ		○		若干名	ジエン フェルナド	「スペイン語Ⅰ」を履修済みであることが条件。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
	ドイツ語Ⅰ	○	○		若干名	未定	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	ドイツ語Ⅱ		○		若干名	未定	「ドイツ語Ⅰ」を履修済みであることが条件。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
	フランス語Ⅰ	○	○		若干名	本間 幸代	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
フランス語Ⅱ		○		若干名	本間 幸代	「フランス語Ⅰ」を履修済みであることが条件。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	
基礎	化学Ⅰ	○			若干名	廣田・藤井	高校化学を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	化学Ⅱ		○		若干名	須原 義智	高校化学を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	生物学Ⅰ	○			若干名	矢嶋・未定	高校生物を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	生物学Ⅱ		○		若干名	矢嶋 伊知朗	高校生物を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	一般力学Ⅰ	○			若干名	木村・吉田・久保田	高校数学の微分積分を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	一般力学Ⅱ		○		若干名	木村・吉田・久保田	高校数学の微分積分を理解していること。一般力学Ⅰ(質点系の力学)に相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。
	物理学Ⅰ		○		若干名	木村・吉田	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	物理学Ⅱ	○			若干名	吉田・久保田	微分積分、偏微分を理解していること。一般力学Ⅱに相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	Introduction to Electromagnetism	○			若干名	木村 元	高校レベルの電磁気学を学んでおり、英語で講義を理解できること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	現代物理学概論		○		若干名	木村 元	高校レベルの物理学を理解していること。偏微分方程式やフーリエ解析の基礎も必要となるが、別途講義中に説明する。履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	微分積分学Ⅰ	○			若干名	榎本 裕子	高校数学の微分積分を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	微分積分学Ⅱ		○		若干名	榎本 裕子	微分積分学Ⅱに相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	線形代数Ⅰ	○			若干名	清水 健一	高校数学のベクトルを理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること
線形代数Ⅱ		○		若干名	大矢 浩徳	線形代数Ⅱに相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること	
微分方程式		○		若干名	竹内 慎吾	微分積分学Ⅱに相当する科目を履修していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること。	

学科	科目名	配当			人数	担当教員	備考
		前期	後期	通年			
基礎	確率統計	○			若干名	中津 智則	高校数学の確率、確率分布、データ分析を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	解析学Ⅰ	○			若干名	鈴木 達夫	線形代数Ⅱに相当する科目を履修していること。偏微分・重積分を理解し、計算が出来ること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	解析学Ⅱ		○		若干名	鈴木 達夫	高校数学の複素数・複素平面を理解していること。履修理由を簡潔に書面にして提出すること
情報	システム工学演習A	○			若干名	未定	システム工学Aを履修済みであること。(同時履修でも良い)
	システム工学B(数理計画法)		○		若干名	陳・長谷川・市川・後藤	システム工学Aを履修済みであること。
	システム工学演習B		○		若干名	未定	システム工学Bを履修済みであること。(同時履修でも良い)
	システム工学C(データサイエンス)	○			制限なし	市川、後藤、小山	システム工学A、Bを履修済みであること。
	システム工学演習C	○			制限なし	陳・磐田	システム工学A、Bを履修済みであること。
教職	集中講義を含めて、全科目履修可能	○	○		若干名	科目担当教員	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・教育実習関連科目(「事前・事後指導」「教育実習1」「教育実習2」「教職実践演習(中・高)」)及び実験科目は、本学卒業生で教職科目を履修したものに限る。 ・「事前・事後指導」「教育実習1」「教育実習2」「教職実践演習(中・高)」の4科目をセットで受講すること。ただし高校免許のみの場合は、「教育実習2」は履修不要。
電子情報システム学科	オペレーティングシステム	○			若干名	相場 亮	コンピュータの使用経験があること
	グラフ理論とネットワーク	○			若干名	三好 匠	
	通信網工学	○			若干名	山本 嶺	
	情報理論	○			若干名	間野 一則	
	情報処理Ⅱ		○		若干名	山崎・保坂	
	ネットワークアプリケーション		○		若干名	山崎 託	
	コミュニケーションシステム		○		若干名	間野 一則	
	情報通信基礎		○		若干名	三好 匠	
	デジタル信号処理		○		若干名	渡部 英二	
システム制御学御科	デザインエルゴノミクス		○		若干名	田中 みなみ	
	応用材料力学	○			若干名	渡邊 大	
	基礎エレクトロニクス		○		若干名	足立 吉隆	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	ものづくり工学		○		若干名	川上 幸男	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
環境システム学科	Introduction to Industrial Design	○			若干名	田中 みなみ	英語開講のみ指定された教科書(英文)を入手しておくこと(学内学生は図書館の電子書籍で閲覧可能)
	建築環境工学		○		若干名	増田 幸宏	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。
	都市環境基盤計画	○			若干名	増田 幸宏	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。
	建築設備学	○			若干名	増田幸宏/高草智	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。
	都市計画基礎	○			若干名	作山 康	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。
	建築・都市法規		○		若干名	増田幸宏/佐久間悠	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。
	建築基礎演習		○		若干名	加藤・松下・増田・石川	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。
	Architectural Design Studio	○			若干名	松下 希和	・最低1年の建築設計演習を履修済みで、作図ができること。 ・TOEIC が500点以上あり、英語でコミュニケーションが取れること。
	建築計画基礎	○			若干名	松下 希和	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。
	都市住宅論		○		若干名	澤田 英行	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。
	Architectural Planning and Design	○			若干名	松下 希和	・最低1年の建築設計演習を履修済みのこと。 ・TOEIC 500点以上あり、英語でコミュニケーションが取れること。
	建築・環境デザイン演習	○			若干名	松下 希和	・最低1年の建築設計演習を履修済みのこと。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。
環境政策論	○			若干名	中口 毅博	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。	

*出願前にWEBシラバス(2022年度版)を必ず参照してください

学科	科目名	配当			人数	担当教員	備考
		前期	後期	通年			
環境システム学科	環境教育・市民活動論		○		若干名	中口 毅博	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。
	SDGs・環境マネジメント実習		○		若干名	中口 毅博	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。
	資源・エネルギーシステム論	○			若干名	磐田 朋子	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。
	環境システム解析演習		○		若干名	磐田 朋子	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。
	Environmentally Sustainable Engineering	○			若干名	磐田 朋子	・TOEIC 500点以上あり、英語でコミュニケーションが取れること。
	Environmentally Sustainable Analysis		○		若干名	磐田 朋子	・TOEIC 500点以上あり、英語でコミュニケーションが取れること。
	建築構造基礎		○		若干名	石川 裕次	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。
	建築生産施工		○		若干名	石川 裕次	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。
	建設プロジェクトマネジメント		○		若干名	石川 裕次	・履修理由を簡潔に書面にして提出すること。 ・日本語でコミュニケーションが取れること。
生命科学科	生理学I		○		若干名	福井 浩二	履修登録前であっても受講を希望する場合は、第1回目の講義より受講すること。
	生理学Ⅱ	○			若干名	福井 浩二	履修登録前であっても受講を希望する場合は、第2回目の講義より受講すること。
	分子生物学		○		若干名	廣田 佳久	高校レベルの生物、化学の知識を復習しておくこと。
	微生物学	○			若干名	布施博之・アズハムズルカルナイン	高校レベルの生物、化学の知識を復習しておくこと。
	環境化学	○			若干名	布施 博之	化学I・IIの履修が望ましい
	有機化学I		○		若干名	須原 義智	事前に基礎化学について理解を深めておくこと。
	有機化学Ⅱ	○			若干名	須原 義智	有機化学を復習し理解しておくこと。
	生化学	○			若干名	越阪部奈緒美・廣田佳久	高校レベルの生物、化学の知識を復習しておくこと。
	機械力学	○			若干名	高木 基樹	高校物理について復習をしておいてください。
数理科学科	金融・保険数理	○			若干名	中津 智則	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	現象の数理	○			若干名	石渡 哲哉	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	計算理論	○			若干名	井戸川 知之	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	データ構造とアルゴリズム	○			若干名	尾崎 克久	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	幾何学Ⅰ	○			若干名	亀子 正喜	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	関数解析	○			若干名	竹内 慎吾	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	代数学Ⅰ	○			若干名	大矢 浩徳	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	数学基礎	○			若干名	竹内 慎吾	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	数値解析Ⅱ		○		若干名	福田 亜希子	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	記号処理		○		若干名	井戸川 知之	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	制御理論基礎	○			若干名	サイ 貴生	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	数理計画法	○			若干名	サイ 貴生	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	確率統計学特論		○		若干名	中津 智則	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	数値解析Ⅰ	○			若干名	福田 亜希子	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	関数方程式論		○		若干名	竹内 慎吾	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	計算機代数		○		若干名	井戸川 知之	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	代数学Ⅱ		○		若干名	清水 健一	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	シミュレーション		○		若干名	石渡 哲哉	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	解析基礎		○		若干名	榎本 裕子	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	幾何学Ⅱ		○		若干名	亀子 正喜	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	Theory of computation	○			若干名	井戸川 知之	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	Calculus with Differential Equations	○			若干名	竹内 慎吾	履修理由を簡潔に書面にして提出すること
	Advanced Control Theory		○		若干名	サイ 貴生	履修理由を簡潔に書面にして提出すること